



2018年2月9日
座間市
イオン株式会社

座間市とイオン株式会社の「包括連携協定」締結について

神奈川県座間市（市長：遠藤三紀夫）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也／以下、イオン）は、相互に緊密な連携を図ることにより、双方の資源を有効に活用した協働活動を推進し、市民サービスの向上と一層の地域活性化を図るため、「包括連携協定」を本日締結しました。

本協定に基づき、座間市とイオンは、「子どもの育成・子育て」、「まちづくり・地域づくり」、「健康増進」、「座間市版WAONカード等の活用」に関する事など、計9項目においてより緊密な連携を図ってまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、3月16日（金）よりご当地WAON「ざまひまわり WAON」を発行します。カードの表面には、毎年7月、8月に約55万本の花が咲き誇る“座間市の花「ヒマワリ」”のデザインを配しています。

ご当地WAONは、イオンの電子マネー「WAON」の一種で、地域社会に貢献するという企業理念に基づき、2009年に発行を開始したものです。

「ざまひまわり WAON」を全国約37万箇所のWAON加盟店でご利用いただくと、そのお支払い金額の一部をイオンが座間市に寄付し、座間市の未来を担う子どもたちの応援に役立てます。

本協定を機に、座間市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に連携して取り組んでまいります。

【「包括連携協定」の概要】

- (1) 子どもの育成・子育てに関する事。
- (2) 災害対策、防災、防犯に関する事。
- (3) 市政情報のPR・発信に関する事。
- (4) まちづくり・地域づくりに関する事。
- (5) 健康増進に関する事。
- (6) 産業の活性化、地域雇用創出に関する事。
- (7) 緑化・環境保全に関する事。
- (8) 座間市版WAONカード等の活用に関する事。
- (9) その他、地域社会の活性化及び市民サービスの向上に関する事。

以上

<ご参考>

【「ざまひまわり WAON」の概要】

- ・販売開始：2018年3月16日（金）開始
- ・販売場所：神奈川県及び千葉県及び東京都及び山梨県内の総合スーパー「イオン」、「イオンスタイル」、「ザ・ビッグ」76店舗、ダイエー1店舗で販売を開始し、順次全国のイオン店舗で販売いたします。
- ・販売目標：3万枚
- ・発行手数料：1枚300円（税込）
- ・チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額の上限は4万9,000円）
- ・ポイント特典：ご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイントが貯まります。WAONポイントをWAON（電子マネー）に交換すると、1ポイント=1円相当で使うことができます。
- ・寄付について：「ざまひまわり WAON」ご利用金額の一部をイオンより座間市に寄付し、「座間市の未来を担う子どもたちの応援」に役立ていただきます。

・カード券面

おもて



うら



【WAONの概要】

- ・累計発行枚数：約6,860万枚（2017年12月末現在）
- ・利用可能箇所：約37万3,000箇所（2017年12月末現在）
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約21万5,000箇所